

戸田市 施策評価シート

作成日	令和 7年 6月12日	作成部局名	環境経済部	担当部局名	水安全部		
-----	-------------	-------	-------	-------	------	--	--

1. 施策の位置づけ <PLAN>

基本目標	06 都市環境と自然環境が調和したまち	担当課	みどり公園課	
		担当課	経済戦略室	
		担当課		
施策	25 自然に親しむ空間の整備・推進	関係課	道路管理課	
		関係課	河川課	
		関係課		
施策の目的	良好な緑地の保全などを通じて、生物多様性に配慮した自然空間を創出するとともに、既存の緑地・水辺とのネットワーク化を図り、市民が緑や土、水辺といった自然を身近に感じ、親しむことができる環境を整備します。			

2. 施策の主な取り組み <DO>

取り組み	緑化事務費
取り組み	緑化推進事業
取り組み	水と緑のネットワーク推進事業
取り組み	
取り組み	
取り組み	
取り組み	

3. 施策の指標における成果（主な指標） <CHECK>

指標名	指標の説明 (算定式)	単位	目標値	達成値					
				当初値	R3	R4	R5	R6	R7
緑などの自然環境がよいと感じている市民の割合	環境がよいと感じている市民の割合 (市民意識調査)	%	40.5	38.9	45.6	-	38.8	-	
収穫体験参加者数	収穫体験の年間参加者数	人	249	249	0	38	163	181	
河川イベント・荒川クリーンエイド参加者数	年間参加者数 (チケット販売数)	人	1,698	1,533	0	2,000	1,661	86	
その他施策の取組事項に係る成果									

4. 施策の展開 <ACTION>

課題	<p>市街化による宅地開発等が進み、緑地の保全が困難となっている状況下において、緑化推進の取組の成果として、緑に対する市民の満足度は、比較的高い水準を維持している。一方、災害につながる天候不順が多発するため、公園・緑地の高木は災害予防を目的とする剪定を行っているが、樹木数も多く、剪定のサイクルより生長の速度が早いため、災害予防を難しくしている状況にある。</p> <p>今後も都市環境と自然環境が調和するまちを維持していくためには、緑のあり方を更に検討していく必要がある。また、近年多発しているゲリラ豪雨等の自然災害に対して、公園・緑地に有効活用していく方策を検討していく必要がある。</p>	対応策	<p>都市部における緑化の効果として、ヒートアイランド現象の緩和、温室効果ガスの吸収による低炭素化、生物多様性の確保、良好な景観形成などを期待し、緑化推進の取組を進めている。一方で、台風等の災害対策として、倒木や傾木のおそれがある樹木については、適宜、伐採・更新等の対策が必要となっている。</p> <p>そのため、従来からの災害予防高木剪定に加え、自然や緑の働きを活かすグリーンインフラなどによる都市環境の再構築を行いながら、緑を通じた市民交流を促し、生活環境に潤いを与える事業として、緑の拠点づくりを進めていく。また、時代に即した緑化を推進していくため、緑の基本計画の改訂に取り組んでいく必要性が高まっている。</p>
----	---	-----	---

戸田市 施策評価シート

作成日	令和 7年 6月12日	作成部局名	環境経済部	担当部局名	水安全部
-----	-------------	-------	-------	-------	------

○結果と今後の方向性

進捗状況 <small>(A 躍進中、B 予定通り、C 遅れ気味)</small>	説明 <small>(総評)</small>	市の花をいかしたサクラソウプロジェクト推進のもと、引き続き、花や緑に親しむ機会を創出し、自然や緑を守り育てる意識の醸成を図っていく。 今後も都市環境と自然環境の調和を図っていくため、自然や緑の働きを活かしたグリーンインフラなどのハード整備を進める。また、緑を通じた市民交流を促し、生活環境に潤いを与える事業実施など、ソフト面の取組も併せて検討していく。
B		

今後の方向性 (予算)	令和07年度 (事業費総額)	令和08年度	令和09年度	令和10年度
(↑増加、→維持、↓削減)	46,302 ↓	30,156 ↓	28,539 →	28,539
説明	市街化が進む本市において、都市環境と自然環境の調和を図っていくために、新たな公園整備や大規模改修の際には、自然の働きをいかしたグリーンインフラの導入を積極的に進める。また、土地寄附場所における(仮称)里地公園の整備工事においては、公園施設整備・改修事業での実施を予定しているため、予算は現状維持を予定している。			
今後の方向性 (人員)	令和07年度 (人件費総額)	令和08年度	令和09年度	令和10年度
(↑増加、→維持、↓削減)	29,345 →	29,345 →	29,345 →	29,345
説明	引き続き、サクラソウプロジェクトを推進するほか、グリーンインフラをいかした新たな取組の検討、(仮称)里地公園の設計・整備工事による緑の拠点づくり、緑の基本計画の改訂等を進めていく必要があることから、人員は現状維持を予定している。			

【企画財政部コメント】

--

5. 事務事業の検討 【一般会計】

(単位：千円)

大	中	事務事業名	事業区分	事務事業評価の結果										担当部局の評価			
				R8計画額	強靱化計画	総合戦略	事業の方向性	実施計画候補	評価結果				施策内優先度	コメント			
									R6決算額	R7予算額	施策への貢献度	経費水準			事業手法	受益・負担の公平性	
																	事業費
01		農政対策事業 (経済戦略室)															
	01	農政対策事業	任意	6,081													市民の憩いの場、健康活動の場、コミュニティ醸成の場として緑や土に親しむ環境づくりのニーズは高く、今後も継続して実施していく。
				10,560													
	01 06 01 01 01 01			9,537			6			B	B	B	B	B			
		農地転用の届出や受理済証明書の発行、農地利用状況調査		7,359													
				11,495													
01		緑化普及啓発費 (みどり公園課)															
	01	緑化事務費	任意	9,890													
				11,138													
	01 08 04 07 01 01			8,529			1										
		予算管理シート		8,529													
				4,213													
	02	緑化推進事業	任意	4,830													市街地の都市化が進む中、緑被率がH22年度の緑被率に対して若干の減少に止まっており、市民意識調査の満足度も高いことから、今後も緑化推進事業を継続して実施していく。
				21,469													
	01 08 04 07 01 02			7,334			1			B	B	B	B	B			
		苗木の配布や緑化に関する補助金の交付を実施するほか、		6,786													
				8,068													
	03	水と緑のネットワーク推進事業	任意	2,531													荒川流域産のさくらそうが自生する戸田ヶ原自然再生エリアを身近に感じて頂けるよう、市民等との連携のもと、サクラソウプロジェクトを継続して実施していく。
				3,135													
	01 08 04 07 01 03			4,756			1			A	A	A	B	A			
		戸田ヶ原自然再生等事業を中心に市民や関係団体等と連携		4,587													
				5,569													
01		道路維持管理費 (道路管理課)															
	01	(再掲) 道路維持管理費	任意	<(再掲)について>													
				本事業は、他の施策を主たる施策として構成する事務事業ですが、一部が本施策にも寄与するため「再掲の事務事業」として、参考に掲載しています。 ※事業内容は、当該事務事業評価シートを参照													
		01 08 02 01 01 01															
		道路施設の点検・保守・清掃、道路台帳等の更新、道路占															

戸田市 施策評価シート

作成日	令和 7年 6月12日	作成部局名	環境経済部	担当部局名	水安全部		
-----	-------------	-------	-------	-------	------	--	--

5. 事務事業の検討 【一般会計】 (単位：千円)

大 事 業	中 事 業	事務事業名		事 業 区 分	事務事業評価の結果								担当部局の評価						
		事業コード			R 8 計 画 額	強 靱 化 計 画	総 合 戦 略	事 業 の 方 向 性	実 施 計 画 候 補	評価結果				施 策 内 優 先 度	コ メ ン ト				
		事業内容								R6決算額						施 策 へ の 貢 献 度	経 費 水 準	事 業 手 法	受 益 ・ 負 担 の 公 平 性
		R7予算額								事業費									
R8計画額		うち一般財源				人件費													
03 河川維持管理費 (河川課)																			
	01	(再掲) 河川維持管理費		任 意	<(再掲)について> 本事業は、他の施策を主たる施策として構成する事務事業ですが、一部が本施策にも寄与するため「再掲の事務事業」として、参考に掲載しています。 ※事業内容は、当該事務事業評価シートを参照														
	01	08	03										01	03	01	市が管理する河川・水路・排水施設等については、各施設			
計 (千円)										R6決算額	R7計画額	R8予算額							
										事業費	23,332	46,302	30,156						
										うち一般財源	20,314	43,341	27,261						

事業の方向性： 1 現状で継続 2 拡大して継続 3 縮小して継続 4 他事業と統合 5 休止 6 その他見直し
 7 令和8年度で終了 8 令和7年度で終了 9 令和6年度で終了